

各 位

フタバ産業株式会社

農業ハウス栽培(300坪用) CO₂貯留・供給装置の販売について

フタバ産業株式会社（本社：愛知県岡崎市、社長：吉貴 寛良）は、ハウス栽培用CO₂貯留・供給装置を、2017年11月から販売してきましたが、300坪用ハウスまで対応可能な、新製品を追加し、販売を開始します。生産は、当社の幸田工場（愛知県額田郡）にて行います。

従来の装置と比較し、施用面積を300坪までに限定することにより、装置の更なる小型化や簡素化を行うことができ、それに伴い、低価格を実現することが出来ました。

今回の300坪用ハウスまで対応可能な製品を追加することにより、900坪用、600坪用、300坪用の3種類をラインナップに取り揃え、お客様のニーズに合わせて選択して頂けるようにしました。

当社はこれからも省資源、省エネ、リサイクル促進などに積極的に取り組み、環境に優しい社会を実現するため、自動車分野に加え、農業分野でも貢献していきます。



「CO₂貯留・供給装置：FC2010（300坪用）」
制御ユニットと貯留タンクユニット



農業ブランド「agleaf (アグリーフ)」

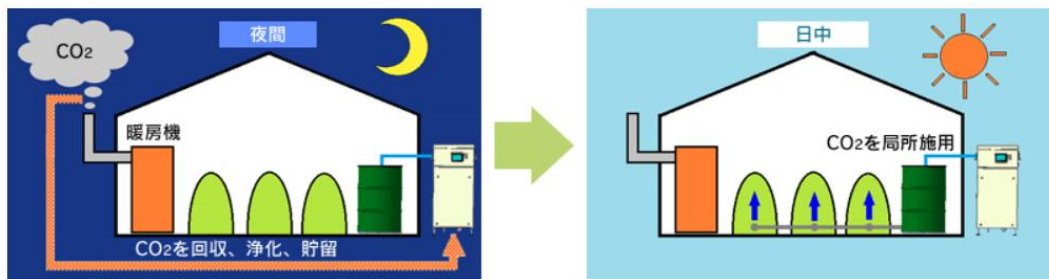
■ 詳細については、下記URLをご参照ください。

<http://www.futabasangyo.com/cultivation/>

<CO₂貯留・供給装置の概要>

農業のハウス栽培では冬季や夜間に、暖房のため燃焼式暖房機を稼働させています。また一方で、日中には光合成を促進するために、燃料を燃焼させCO₂を発生させています。

当社の製品は、夜間に燃焼式暖房機の排気ガスを回収・浄化して、CO₂のみを貯留し、日中に光合成促進のために再利用します。CO₂を発生させる新たな燃料を必要としないエコで環境に優しい製品です。



装置のイメージ図

<製品に関するお問合せ先>

技術統括部 アグリーフ事業開発課 丹羽 (TEL: 0564-56-0506)

総務部 総務・広報課 井上・藤井 (TEL: 0564-31-2211)